

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部 事務局の取組について



内閣官房
東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会
推進本部事務局

平成29年12月18日

beyond2020プログラムについて

◆beyond2020プログラムの趣旨（2017年1月末から認証開始）

- 2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化活動・事業を「beyond2020プログラム」として認証。
- ロゴマークの付与により、統一感を持って日本全国へ展開。

◆認証要件

- 日本の文化の魅力を発信する事業・活動
- 多様性・国際性に配慮した、以下のいずれかを含んだ活動・事業
 - ・障害者にとってのバリアを取り除く取組
 - ・外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

◆ロゴマーク



- ・ロゴマークのデザインは、「いいね」や「グッド」などの賛同のジェスチャーをモチーフ。加えて、beyondの「b」や、日本を象徴する「わ」とも読み取れる。
- ・日本の文化を共に継承し広げていきたい、との願いを込めて、2020年を新たな発展へのステップとしてシンボライズしたロゴマーク。

認証状況(12月15日現在)

認証件数	2,456件			
開催地域別 認証件数	・北海道	46件	・近畿	289件
	・東北	84件	・中国	204件
	・東京	285件	・四国	136件
	・関東(東京除く)	309件	・九州	113件
	・中部	378件	・海外	582件
			・その他(インターネット等)	30件
団体分類別 認証件数	・国の機関	656件	・株式会社等	100件
	・地方公共団体	558件	・その他(実行委員会等)	694件
	・公益法人等	448件		
実施分野別 認証件数	・伝統芸能・まつり	358件	・演劇	105件
	・現代アート・メディア芸術	95件	・美術	244件
	・食文化	87件	・工芸	61件
	・障害者芸術	49件	・映画・写真	131件
	・音楽	462件	・その他	864件
主なイベント	<p>○地域の祭り :よさこい祭り(よさこい祭振興会)、神田祭(神田明神)</p> <p>○ファッション :東京ガールズコレクション(ガールズコレクション実行委員会)</p> <p>○現代アート・芸術 :ヨコハマトリエンナーレ(横浜トリエンナーレ実行委員会) 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(大地の芸術祭実行委員会)</p> <p>○食文化 :國酒PR推進事業(日本酒造組合中央会)</p>			

beyond2020プログラム認証事業例

■平成29年度大相撲beyond2020場所

(実施時期)平成29年10月4日(水)(両国国技館)

(概要)

○両国国技館の土俵周りの溜席エリアへの車椅子席の設置、手話通訳対応、英語による解説など配した一日特設イベント。

○多様性に配慮した導線のあり方、座席位置、案内方法等の運営面に関する、実証的データを整備。



■「GO」プロジェクト ～インクルーシブ社会へ向けた、パラアスリート×ファッション・アート企画～

(実施時期)平成29年11月～(銀座蔦屋書店等)

(概要)

○蜷川実花氏とのコラボ企画としてファッションアーティスト×パラスポーツを写真で紹介。

○企画展やトークイベントを開催し、障がいの有無、国籍や人種、言語等、様々な違いを個性として受け入れ、多様性を理解する心を醸成。

認証組織の拡大について

◆認証組織になれる者（認証要領を作成し、認証事務を行うことができる者）

- (1) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議の構成員及びオブザーバーが属する組織
- (2) 都道府県及び政令市
- (3) 商工会議所

◆認証組織数（平成29年11月13日時点 35組織）

【国等(6)】

内閣官房オリパラ事務局、文化庁、外務省、(独)国際交流基金、厚生労働省
内閣府知的財産戦略推進事務局

【都道府県(24)】

北海道、岩手県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、愛知県、三重県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

【政令指定都市(4)】

仙台市、新潟市、川崎市、熊本市

【その他(1)】

京都文化カプロジェクト実行委員会（京都府、京都市、京都商工会議所）

ロゴマークの商標登録について

◆商標登録の状況

国内出願

- ・今年度中に、商標登録が完了予定。

国外出願

- ・出願済み。（※商標登録完了までは1～2年程度の期間を要する見込み。）
- ・類似のロゴマークが使用されていないか確認する「商標調査」を出願国で実施中。（※今年度完了予定。）

【参考】

国外への出願先

ビジットジャパン事業の重点20カ国（市場）

中国、韓国、EU、アメリカ、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、台湾、香港、インド、豪州、カナダ、ロシア

オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査について

大会の機運醸成に向けて特別に実施される要素(多言語対応・バリアフリー対応等)を含む文化イベントについて、試行プロジェクトを実施することにより、その効果と課題を分析。

◆試行プロジェクトの概要

- 全国から公募し、有識者等審査会による審査を経て選定。
- 1件当たりの上限:1,000万円。
- プロジェクトの効果と課題について、報告会を開催予定。

◆採択実績

平成28年度 32件 平成29年度 21件

◆主な採択事業

平成28年度

- 大相撲beyond2020場所(墨田区)(2016年10月)
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者アートフェスタ2016(鳥取県)
(2016年10～12月)

平成29年度

- 犬山からくり町巡り(犬山市)(2017年10月)
- 獅子よ集まれ! 東北宮城へ～2017東北の被災地から2020東京
オリンピック・パラリンピックへ向けて～(仙台市)(2017年11月)

NO	団体名	試行プロジェクト名	プロジェクト概要	実施予定 時期・期間	実施予定 地域
1	森ビル株式会社	TOKYO MURAL ART PROJECT in 新虎通り イベント	「新虎通り」において国際的に認知が高いが日本国内では実施事例の少ないMURAL ART(壁画)を描き、街全体をアートギャラリーに一変させるプロジェクトを実施。	10月～ ※お披露目イベント 10/13～14	新虎通り
2	公益財団法人 江戸系あ やつり人形 結城座	“江戸の粋”夏の風物詩復活！「江戸写し絵」で 船遊び	江戸時代に盛んであった江戸の粋な風物詩、船上で行われる伝統芸能「江戸写し絵」を150年ぶりに復活させ、多言語化し上演。関心と理解を深めて頂くために展示、講演、体験、紹介パンフレット作成等を行うことで、伝統文化の魅力を国内外に周知普及し、機運醸成を行う。	10/2(月)・3(火)	隅田川、江東区水系、 江戸東京博物館、江 東区深川江戸資料 館、江東区船番所資 料館等
3	一般社団法人 日本花火 推進協力会	東京オリンピック・パラリンピック HANABI Fes. 2020	日本が世界に誇る芸術花火を打ち上げることによって、オリパラ大会に向けての機運醸成を図る。その中で障がい者の文化事業への参画、大型屋外イベントにおけるバリアフリーのあり方を提示する。※8/19(土)多摩川花火大会で実施予定だったが中止となったため、10/14(土)NARITA花火大会で実施	10/14(土)	成田・印旛沼
4	公益財団法人金剛能楽 堂財団	夕暮れ能プロジェクト@伏見稲荷大社	京都伏見稲荷大社の夕暮れ時の神楽殿を活用し、伏見の地酒を嗜みながら日本が誇る美意識「幽玄」に没入する能のフェスイベント「夕暮れ能舞台」を実施する。	9/8(金)夕方	京都伏見稲荷大社 内・神楽殿
5	公益財団法人 日本相撲 協会	平成29年度 大相撲beyond2020場所	視覚・聴覚障害者、外国人を対象にした取組みに加え、今年度は新たに車椅子利用者向けの課題(車椅子による溜席エリアでの鑑賞)検証を付加した花相撲を開催。避難経路や障害者用トイレの確保など消防法やバリアフリー法令も踏まえながら課題の検証を図る。	10/4(水)	両国国技館
6	松竹株式会社	歌舞伎のモノ・コト -KABUKI meets CRAFT-	京都の冬の風物詩である歌舞伎「吉例顔見世興行」の取組と連動し、「京都伝統産業ふれあい館」において総合芸術としての歌舞伎の魅力と物語を伝える企画展「歌舞伎を支える伝統工芸と京の顔見世展(仮称)」を実施。継承が困難になっている伝統工芸に光を当てながら、訪日観光客や若年層など新しい客層を開拓する。	11月～12月	京都
7	一般社団法人ダイアロー グ・ジャパン・ソサエティ	ダイアログ・イン・ザ・ダーク show case for 2020 Tokyo 暗闇で楽しむ日本文化と伝統工芸	視覚障害者の案内人と共に真っ暗闇を体験する「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」を特別にアレンジし、暗闇の中で日本の新春行事、茶道、伝統工芸品(視覚障害者の感性を活かして職人と共同開発した会津漆器「めぐる」)等を体験するプログラム。	1/6(木)～10(水)	東京都23区内
8	TOKYO 1964 VR PROJECT 実行委員会	TOKYO 1964 VR PROJECT	1964年当時の東京の風景をデジタルテクノロジーにより3次元モデル化、VR体験できるコンテンツを制作し公開。往時の東京の写真を都民・企業・自治体が共同して広く収集・蓄積、現代の風景と対比できるアーカイフを構築することで、東京という都市の成長と変遷を浮き彫りにし、その奇跡とも言える都市文化の価値を広く内外に知らしめます。	10月下旬～1月	東京都中心市街地
9	株式会社デザインアート	DESIGNARTが発信する世界一クリエイティブな 街ー東京エリアの回遊性を高めるサービス試行 プロジェクト	世界レベルを誇るクリエイティブ資産を持つ東京の価値をグローバルに伝え届けるとともに、次世代に繋ぐ東京の新たなレガシーを国内最大級のデザイン&アートフェスティバル「DESIGNART 2017」を舞台に生み出す。同時に東京の持つクリエイティブなポテンシャルを世界中から訪れる旅行者に提供するために、東京クリエイティブマップおよびマップツールの開発を行い、東京内の回遊性を高める実証実験を行う。	10/16(月)～22(日)	東京
10	株式会社妹島和世建築 設計事務所	サスティナブル・リビング「犬島スタイル」	瀬戸内海の犬島で行なわれている、ユニークな持続可能な暮らし方(サスティナブル・リビング)をより発展させ、そして、それを次世代、国内外に対して発信、普及します。	9月～1月	岡山市犬島

NO	団体名	試行プロジェクト名	プロジェクト概要	実施予定 時期・期間	実施予定 地域
11	特定非営利活動法人グラ ンド12	マンガ・アニメ・ポップカルチャーの祭典「くまフェ ス」	九州最大級のマンガ・アニメなどのポップカルチャーをテーマにしたイベント。今 回は、12月2日・3日に、「くまフェス」としては初となる、熊本のシンボル“熊本 城”二の丸公園を中心に開催。	12/2(土)・3(日)	熊本城二の丸公園 他
12	株式会社PechaKucha	PechaKucha Japan Huddle 2017	20枚のスライドを20秒ずつ話すプレゼンテーション形式で誰でも参加できるイ ベントとして世界約1000都市で開催されるまでに広がった。2020年のビッグイ ベント開催に向け、日本各地の文化を世界に発信し海外のクリエイターを受け 入れる基盤づくりのため国内開催都市の会議とイベントを開催する。	11/22(水)・23(木)	東京
13	公益財団法人日本財団パ ラリンピックサポートセン ター	「GO」プロジェクト ～インクルーシブ社会へ向け た、パラアスリート×ファッション・アート企画～	フォトグラファー・蛭川実花氏とのコラボ企画であるファッション・アーティスト× パラスポーツを写真で紹介する『GO』プロジェクト。企画展・トークイベントを開 催し、来場者に障がいの有無、国籍や人種、言語等、様々な違いを個性として 受け入れ、多様性を理解しあう心を醸成、インクルーシブ社会の実現へつなげ る。	11月～1月	東京、三重
14	株式会社KADOKAWA	みんなで“beyond2020”に参加しよう！「フレフレ 2020」動画プロジェクト	動画プラットフォームを用い、皆がいま夢中になっていること、世の中に広めたい ことを撮影した映像を募集。部活動を頑張る学生、地方の祭りを継承する人、 ライブペインティングで地域を活性化したい人など、多様なジャンルの投稿を促 進。日本文化の豊かさを世界に発信し、2020年以降に受け継がれる「レガ シー」としていく。	8月～12月	コンテスト:オンライン ／上映イベント:東京 都／投稿サポート活 動:全国
15	株式会社 テレビ東京	世界を繋ぐ！盆栽 BONSAI meets the World	「五感で楽しむ」体験型盆栽イベント「BONSAI meets the World」を開催し、外 国人旅行者、ブロガーやメディア関係者などを集め、盆栽師：平尾成志氏によ るパフォーマンスをDJの音楽と併せて披露。コケ張り体験コーナーでは英語解 説と多言語音声ガイダンスも用意。和食と銘酒も提供し、味覚と嗅覚も満足す るイベントとする	11/22(水)	東京
16	公益社団法人全日本郷土 芸能協会	獅子よ集まれ！東北宮城へ～2017東北の被災 地から2020東京オリンピック・パラリンピックへ 向けて～	岩手・宮城・福島県の3県で復活した郷土芸能「獅子舞」の公演を通して、地域 の振興を図るとともに、東京オリパラ大会の開催を地方から盛り上げる。多様な 獅子舞が宮城県女川町の復興した地へ集い、郷土芸能が復興に果たした役割 と魅力を、世界に発信する。※開催場所が女川から変更	11/11(土)・12(日)	宮城県仙台 せんだい3.11メモリアル 交流館等
17	しら・はぐフェスティバル実 行委員会	“湯のまち白浜”文化の祭典「みんな集まれ！し ら・はぐフェスティバル」	文化と福祉の祭典「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」を機軸として、地 域の伝統・文化・福祉を発信し、既存観光イベントや他市町との交流事業を展 開。地元の気運醸成、障がい者への理解促進、訪日外国人の受け入れ体制 づくりをはかる。	10/21(土)・22(日)	和歌山県白浜 全町対象
18	犬山祭企画委員会	犬山からくり町巡り	犬山のからくり文化を国内外へ情報発信し、地域間の文化交流の促進と外国 人・障害者・高齢者を含む観光客の誘致を行うことにより、2020年東京オリパラ 大会への関心を高め、同時に地域経済の活性化を図る。	10/28(土)・29(日)	犬山城下一円(愛知 県犬山市)
19	公益社団法人 びわ湖大 津観光協会	大津京遷都1350年を機とした文化の観光産業 化事業	世界遺産、日本遺産を含む大津市内十社寺を国内外の情報発信拠点とする ため、比叡山延暦寺、三井寺、西教寺による「天台三総本山」観光キャンペ ーンの成功をもとに東京オリンピック・パラリンピックを見据え特にインバウンドの 拡大を目指した5年計画事業へと計画。	11月～12月	滋賀県大津市(石山 寺、三井寺、日吉大 社)
20	世界エイサー大会実行委 員会	世界エイサー大会2017 World Wide Eisa Festival 2017	文化の祭典であるオリパラ開催に向け、沖縄県独自の伝統芸能であるエイ サーを広く発信し、多様な文化を受容する日本の精神を示し、オリパラ開催に 向けた気運醸成に大きく寄与する。	11/4(土)・11/5(日)	沖縄県(国立劇場お きなわ)
21	特定非営利活動法人 全 国地域生活支援ネット ワーク	国際的な評価を受ける日本の障害者の優れた文 化芸術を発信する全国巡回プロジェクト ～見聞 2017 ジャパン×ナント プロジェクトの 全貌～	「2017ジャパン×ナント プロジェクト(10月ナント市開催)」にて発表される日本 の障害者の優れた文化芸術を、広く国民に周知する。本事業を通して、東京 2020大会に向けて障害者のバリアフリー対応を促進するなど、障害者がより活 発に文化芸術活動を行う環境を醸成する。	8月～1月	島根県、埼玉県、東 京都、愛知県、福岡 県及び全国に広報周 知

「公共空間を活用したイベント促進相談窓口」について

◆背景・趣旨

イベント主催者等から、2020年に向けて、様々な文化イベントの実施場所として公共空間を活用したいとの声が聞かれるが、公共空間の活用にあたっては、様々な制度と整合性を図る必要があり、円滑な実施が難しいケースがある。



オリパラ事務局内に、イベント主催者等から相談を受け付け、自治体等の関係部局との調整等を行う「公共空間を活用した文化イベント促進相談窓口」を設置(10月27日付け)

◆対応方針

beyond2020プログラムの認定を目指し、民間主導で公共空間を活用した文化イベントを企画・実施する者から、公共空間を活用した文化イベントの実施に必要な所要の手続き等に関する相談を受け付け

- ※ 関係する省庁・自治体等と調整・連携し、案件の内容に応じた支援の実施
- ※ オリパラ事務局と文化経済戦略特別チームが共同して対応
- ※ 同様の取組を促す観点から、支援内容の概要を公表